

推薦・特色

令和8年度 入学試験問題

国語

解答上の注意

- 1 解答用紙には、解答欄以外に受験番号欄があります。受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
- 2 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

1

と表示のある問いに対して ① と解答する場合は、次の(例)のように解答番号1の解答欄に ① をマークしなさい。

解答番号	解 答 欄
1	● ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

- 3 解答用紙は鉛筆でマークした部分を機械で直接読み取るので、解答用紙の注意事項を正しく守りなさい。特に、訂正する場合には消しゴムで丁寧に消し、消しきらずはきれいに取り除きなさい。

— 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、設問の都合上、本文の一部を改めた箇所がある。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

(萩野慎諧『古生物学者、妖怪を掘る 鵺の正体、鬼の真実』より)

- (注)
- 古生物学：発掘された化石をもとに、過去の生物について研究する学問。
 - 同位体：物理学・化学の用語で、陽子数が同じで中性子の数が異なる原子同士のこと。
 - 極北：物事が極限にまで到達したところ。
 - 分類学：生物を分類することを目的とした生物学の一分野。
 - 黎明期：新しい時代、文化などが始まろうとする時期。
 - 二命名法：スウェーデンの博物学者リンネによって発案された動物の学名の正式な表記法。属名と種名を二つ並べて表記する。人為的…ある目的のために人の手が加わっているさま。
 - 竜脚類：草食で四足歩行をする巨大な恐竜のグループ。
 - 生中：中ジョッキ入りの生ビール。
 - 発泡酒：ビール風のアルコール飲料。ビールより安い。
 - 芋焼酎：日本の蒸留酒である焼酎のうち、サツマイモを原料としたもの。

問一 傍線部A「正解はひとつではなくたくさんある」と筆者が述べている理由として、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **1**

① 古生物学者は、化石の発掘よりも新しい機械を使った実験を好む傾向があるから。

② 古生物学の研究には、発掘だけでなく、医療機器や電子顕微鏡、同位体分析など多様な手法が用いられているから。

③ どのような研究方法をとっても、最終的には新種の発見につながるから。

④ 古生物学の世界では、研究者によって何が正しいかという意見が分かれており、統一された見解がないから。

⑤ ちびっ子や保護者からの質問に対しては、相手が喜ぶような夢のある答えを返す必要があるから。

問二 傍線部B「分類というのは手法が前時代的」と思われている節がある理由として、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **2**

① 分類学は日常生活において重要ではなく、科学的な発展に寄与しないと考えられているから。

② 最新のハイテクノロジー機器を使用しないと、正確な分類がでないから。

③ 他の分野の研究者と意見が対立しやすく、学問として確立して

いないから。

④ 二百年前から研究プロセスがほとんど変わっておらず、使用する道具もシンプルで手法が前時代的だから。

⑤ すでに地球上のすべての生物の分類が完了しており、これ以上研究する必要がないと思われるから。

問三 傍線部C「イヌとネコ、どっちが好き？」の例を通して、筆者が最も伝えたいこととして、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **3**

① 物事を明確に「分類」し定義することができて初めて、対立や論争というものが成立するということ。

② イヌとネコの違いのような明確な分類は、人々の好みの違いを浮き彫りにするため避けるべきだということ。

③ 日常生活における些細な論争は、分類学の厳密さを欠いているために起こるということ。

④ 単なる会話であれば平和だが、学問的な分類を持ち込むと人間関係が悪化するということ。

⑤ イヌやネコ、お菓子などの好みの問題は、理屈では解決できないほど根深いものであるということ。

問四 傍線部D「晩御飯に緑の葉っぱを買ってきて」という例が説明しているものとして、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **4**

① 日常生活においては、厳密な分類よりも感覚的なイメージの統一のほうが重要であること。

② 植物の分類は非常に複雑であり、専門家でないと正しい買い物ができないこと。

③ 分類をしすぎると選択肢が増えすぎてしまい、かえって生活が不便になること。

④ 夕食のメニューを決める際には、家族間での事前の話し合いと合意形成が不可欠であること。

⑤ 分類の精度が低い（曖昧である）と、認識の不一致が起き、いさかいの原因になること。

問五 傍線部E「細分主義者（スプリッター）」と傍線部F「一括主義者（ランパー）」の説明として、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **5**

① スプリッターは特徴を重視し、ランパーは化石の発見場所を重視する傾向がある。

② スプリッターは現生生物を研究し、ランパーは化石生物を研究する傾向がある。

③ スプリッターは種を細かく分けたがり、ランパーはばらばらな

種をまとめたがる傾向がある。

④ スプリッターは新種の発見に慎重で、ランパーは何でも新種にしたがる傾向がある。

⑤ スプリッターとランパーは常に対立しており、学会では激しい口論が絶えない。

問六 傍線部G「現生生物を扱う中で『種とは何か』という議論について、筆者の説明と合致するものとして、最も適当なものを次から

選び、番号をマークしなさい。解答番号 **6**

① 化石と異なり、生きている生物であればDNA分析によって種を完全に定義できる。

② 人為的に決めた「種」という枠組みが、自然界に実在するかどうかを問う哲学的な難問である。

③ 宗教観や政治観とは切り離して、純粹に科学的なデータのみで結論が出せる問題である。

④ 種の名前さえ決まれば次の研究に進めるため、あまり深く考える必要のない問題である。

⑤ 「種」の定義は十八世紀のリンネの時代に確定しており、現代では議論の余地はない。

問七 傍線部H「子ども」や傍線部I「居酒屋」の例を出して筆者が述べている内容として、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **7**

- ① 子どもや一般の人々に対しても、専門家として正しい分類知識を教えることが社会的責任である。
- ② 分類ができていない状態は不幸であり、すべての人が正しい知識を持つべきである。
- ③ 日常生活においても、常に学問的な正確さを求める姿勢が重要である。
- ④ 厳密な分類は時に世の中を複雑にするため、状況によっては誤りを訂正せず曖昧にしておく方が平和である。
- ⑤ 店員が間違えて発泡酒を出した場合は、サービスの質を向上させるために指摘すべきである。

問八 この文章全体を通して、筆者が「分類」に対して持っている考え方として、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **8**

- ① 分類は時代遅れの手法であり、最新の科学技術に置き換えられるべきだと考えている。
- ② 分類こそが科学の全てであり、日常生活のあらゆる場面で厳密な分類を適用すべきだと主張している。
- ③ 分類は人間関係を悪化させるだけの不要なものであり、なくしてしまった方が良く考えている。
- ④ 分類は専門家だけが行うべきものであり、一般の人々は意識する必要がないと考えている。
- ⑤ 基本的には分類の必要性を認めつつも、それが争いを生んだり世の中を複雑にしたりする側面も理解している。

二 次の二つの文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、設問の都合上、本文の一部を改めた箇所がある。

文章Ⅰ 北川恵海「ちよつと今から仕事やめてくる」

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

問一

傍線部 A 「よく息が続くなあ、などと感心しながら見ていた」とあるが、この時の「俺」の心情として最も適当なものを、次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **9**

- ① 部長の言葉の内容に感心し、仕事を辞めるかどうか迷っている。
- ② 部長の言葉の内容を真剣に受け止め、自分の過ちを反省している。
- ③ 部長の言葉の内容よりも、興奮して叫び続ける様子を冷めた目で見ている。
- ④ 部長の体力と情熱に敬意を表し、自分も見習わなければと思っている。
- ⑤ 部長のあまりの剣幕に圧倒され、恐怖を感じて思考が停止している。

問二 傍線部B「沸々と（ふつふつと）」とあるが、この言葉の意味として最も適当なものを、次から選び、番号をマークしなさい。

解答番号 10

- ① 怒りや喜びなどの感情が、腹の底からわき上がってくるさま。
- ② 強くなったり弱くなったりするさま。
- ③ 静まり返っていた場所が、急に騒がしくなるさま。
- ④ 情熱が冷めていき、やる気がなくなっていくさま。
- ⑤ 物事が一気に爆発し、周囲に飛び散るさま。

問三 傍線部C「この瞬間、俺の中で何かが弾けた」とあるが、きっかけとなった部長の言葉の内容として、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 11

① 退職によって会社に損害を与えたとして、給料の返還や賠償を求めると脅したこと。

② 「俺」の将来の可能性を否定し、勝手に「一生負け犬」だと決めつけたこと。

③ 自分についていつも自分が思っていることを、はっきりと断定したこと。

④ 自分たち必死に働いている社員への配慮が足りないと、人間性を否定したこと。

⑤ 社会の厳しさを説き、お前のような人間はどこへ行っても通用しないと論じたこと。

問四 傍線部D「人生の勝ち負け」についての「俺」の考えとして、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 12

① 人生には明確な勝ち負けが存在するが、それは会社の地位ではなく社会への貢献度で決まる。

② 他人との競争に勝つことよりも、負けないように安定した生活を守ることが重要である。

③ 勝ち負けという他人の尺度ではなく、自分が現状を幸せだと思えるかどうか基準である。

④ 人生の勝ち負けはその人が死んだ後に決まるものであり、人生の途中ではわからない。

⑤ 人生を勝ち負けで分けること自体がナンセンスであり、苦しい時でも我慢して働くことに価値がある。

問五 傍線部E「僕は、この会社を簡単に選びすぎた」とあるが、その理由として、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 13

① 自分の適性や本当になりたいことよりも、会社の知名度やステータスを優先してしまったから。

② 就職活動に時間をかけることへの恐怖から、内定を得ること自体を目的にしてしまったから。

③ 社会情勢や経済の変化を予測できず、離職率の高い業界であることを調べずに選んだから。

④ 親や教師の勧めを鵜呑みにし、自分の人生について深く考えずに流されてしまったから。

⑤ 休みが多くて楽であることだけを考え、給料については全く気にしなかったから。

問六 傍線部F「健在(けんざい)」とあるが、この言葉の意味として、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。

解答番号 14

- ① 同居、またはすぐ近くに住んでいること。
- ② 現在は仕事を退職し、隠居していること。
- ③ 経済的に裕福で、生活に余裕があること。
- ④ 遠くに住んでいて、なかなか会えないこと。
- ⑤ 病気をしておらず、元気で暮らしていること。

問七 文章IIにおいて、筆者は現代における「転職」や「仕事を辞める

こと」についてどのように考えているか。最も適当なものを次から

選び、番号をマークしなさい。解答番号 15

- ① かつては不利な経歴となったが、現代ではキャリアアップのために積極的に繰り返し返すべきことである。
- ② 成功するためには勇気が必要であり、誰もが一度はすべきである。
- ③ 決して悪いことではないが、無職の期間が長引いて生活に困窮することには注意が必要である。
- ④ 若いうちの苦勞は買ってでもせよという言葉通り、多少のストレスであれば辞めずに続けるべきである。
- ⑤ 忍耐力が足りない証拠と見なされる傾向は残っているものの、生活に余裕があるなら気にしなくてよい。

問八 文章Iの「俺」と、文章IIの筆者の考え方に共通する点として、最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。

解答番号 16

- ① 仕事をする上で最も重要なのは、経済的な成功よりも社会的なステータスを得ることである。
- ② 人生の成功や目標は、他人の評価ではなく自分自身の価値観で見極めるべきである。
- ③ 古い価値観にとらわれず、転職の多い現代はむしろ転職するのが正しい。
- ④ 親や上司といった目上の意見は、時代に合わなくなっているため基本的には無視してよい。
- ⑤ 一度就職した会社を辞めることはリスクが高いため、次の仕事が決まるまでは辞めるべきではない。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

村上の先帝せんたいの御時おほときに、雪のいみじう降りたりけるを、様器やうきに盛らせ
お乗せに
降ったのを

給たまひて、梅の花をさして、月のいと明あかきに、「これに歌よめ。いかが
なつて

言ふべき。」と兵衛べいゑの藏人くらうどに賜たまはせたりければ、「雪月花の時。」と奏そうし
に詠えいんだら良いのだろうか
お与たまえになつて

たりけるをこそ、いみじう、めでさせ給ひけれ。「歌などよむは世の常
上げたのを
歌などを詠むのは世間では

なり。かくをりにあひたることなむ言ひがたき。」とぞ仰おほせられける。
普通のことである
言えないものだ

同じ人を御供おともにて、殿上てんじやうに人さぶらはざりけるほど、たたずませ給ひ
殿上てんじやうの間で誰もお側にいない時に
たたずんでいらつしや

けるに炭櫃すすびつにけぶりの立ちければ、「かれはなにぞと見よ。」と仰せられ
ると
煙けむりが立ちのぼつたので
あれは何か

ければ、見て帰り、参りて、

わたつ海の沖にこがるるもの見ればあまの釣つりしてかへるなりけり
海うみの沖みぎに漕こがれているのを見ますと
漁師いしやが釣つりりをして帰るのでした
(炭櫃すすびつのおきに焦こげているのを見ますと)

と奏しけるこそをかしけれ。(I)の飛び入りて焼くるなりけり。

〔枕草子〕第百八十二段

(注) ○ 様器：食器。食器を載せる台。

○ 兵衛の藏人：女房の名。

○ 雪月花の時：『白氏文集』に「雪月花の時、最も君を憶おもふ。」(白
楽天)とあるのによる。

○ 炭櫃：(四角い)火鉢。

問一 傍線部A「いみじう」の意味として最も適當なものを次から選び、

番号をマークしなさい。解答番号 17

- ① 早くから ② 趣深く ③ 美しく
④ たいそう ⑤ 少しずつ

問二 傍線部B「これ」とは何か。最も適當なものを次から選び、番号

をマークしなさい。解答番号 18

- ① 村上の先帝 ② 海の沖 ③ 盛られた雪と梅
④ 煙の立つ炭櫃 ⑤ 兵衛の藏人

問三 傍線部C「めでさせ給ひけれ」の現代語訳として最も適當なもの

を次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 19

- ① めでたいと言った ② おほめになった
③ お喜びになった ④ お叱りになった
⑤ 珍しいと言った

問四 傍線部D「かくをりにあひたること」とは、兵衛の蔵人の言葉に

ついての評価である。内容として最も適当なものを次から選び、番

号をマークしなさい。解答番号 **20**

- ① このように偶然にできるもの。
- ② このように流行をとらえたもの。
- ③ このように当たり前の内容であるもの。
- ④ このように季節感を重視したもの。
- ⑤ このように状況や時になつたもの。

問五 傍線部E「をかしけれ」と感じているのは誰か。最も適当なものを

次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **21**

- ① 作者
- ② あま
- ③ 御供
- ④ 村上の先帝
- ⑤ 兵衛の蔵人

問六 「わたつ海のくかへるなりけり」の和歌には掛詞（「漕がるる」と

「焦がるる」のように二つの意味を詠みこむ表現法）が用いられて

いる。このことから（I）に入るべき最も適当な言葉を次から

選び、番号をマークしなさい。解答番号 **22**

- ① 梅
- ② 蛙
- ③ 綿
- ④ 炭
- ⑤ あま

問七 『枕草子』と同じジャンルの作品を次から一つ選び、番号をマ

クしなさい。解答番号 **23**

- ① 徒然草
- ② 今昔物語集
- ③ 万葉集
- ④ 竹取物語
- ⑤ 奥の細道

四 次の各問いに答えなさい。

問一 傍線部に使う漢字と同じ漢字を次から一つ選び、それぞれ番号をマークしなさい。

(一) 彼女は明るくオンコウな人柄である。

解答番号 24

- ① 公
- ② 甲
- ③ 交
- ④ 候
- ⑤ 厚

(二) 公園をサンサクする。

解答番号 25

- ① 削
- ② 作
- ③ 策
- ④ 索
- ⑤ 裂

(三) ユウシユウの美を飾る。

解答番号 26

- ① 優
- ② 友
- ③ 有
- ④ 悠
- ⑤ 遊

問二 次の故事成語とその意味の組み合わせの中から、誤っているものを一つ選び、番号をマークしなさい。解答番号 27

- ① 矛盾：前後のつじつまが合わないこと。
- ② 蛇足：あっても益の無い余計で無駄なもの。
- ③ 推敲：文章の字句、表現を練り直すこと。
- ④ 登竜門：禁止していた出入りを自由にすること。
- ⑤ 五十歩百歩：たいして違うところのないこと。

問三 「勝ち目はない」と近い意味のことわざを次から一つ選び、番号をマークしなさい。解答番号 28

- ① 悪事千里を走る。
- ② 多勢に無勢。
- ③ 出る杭は打たれる。
- ④ 弘法も筆の誤り。
- ⑤ 立つ鳥跡を濁さず。

